

出張報告

報告日 令和 6(2024)年 8 月 2 日

会 派 名	公明党
報告者氏名	眞貝 維義
種 別	☐ 調査研究（ ☐ 行政視察） ☐ 研修会 ☒ 要請・陳情 ☐ 各種会議
用 務	中野洋昌 衆議院議員
日 時	7 月 1 7 日（水） 1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0
場 所 （会場）	東京都千代田区永田町（衆議院議員第一会館）
調査項目等	
概 要	原子力発電所の再稼働と地域振興及び避難計画についての陳情 ① 東京電力柏崎刈羽原子力発電所の再稼働に向けて、資源エネルギー庁・規制庁・内閣府による県民理解に向けてより細やかな説明会を実施すること、及び最大の電力消費地である東京を始めとした首都圏への再稼働に対する理解が広がるような対策の要望。 ② 柏崎市が求めている、海底直流ケーブル陸揚げ地になることとともに、グリーン電力による産業支援の在り方について要望。 ③ 令和 6 年能登半島地震による避難計画への懸念や不安の声がある。新規規制基準による放射性物質排出規制は福島事故のようになってからも避難をしないでよい放射能基準値を求めている。故に規制庁は P A Z 内住民は原則屋内退避を進めてきている。規制庁・内閣府においては、複合災害時においても屋内退避の重要性・有効性を立地地域住民にしっかりと説明をする必要がある。また、屋内退避をするには、住宅や公共施設の耐震化が必要であることから、国土交通省の耐震化補助事業に、P A Z ・ U P Z 内の住宅の耐震化の補助金の増額を要望する。
所 感 等	公明党経済産業部会長中野洋昌衆議院議員からは、要望事項等については党として対応できるところから進めていきたい、特に耐震化については、耐震化率を上げることが必要との回答であった。

